

颯走

(さつそう)

校部会
高技部
川競G
屋上O
寝陸B

会報 第22号
2020年12月1日発行

<http://www.neyagawa-rikujyo.net>

新しい年に期待をもつて

会長 奥田 二三夫(22期)

OB・OG会の皆様こんにちは。お元気で活躍のことと存じます。

今年は大変な年になりましたが皆様の周りの様子はどうか。以前と変わらぬ生活に戻っているでしょうか。明けても暮れても新聞を読んでもテレビを見てもコロナの話題がない日はありません。7月の第2波以降は少しずつ収まりを見せ、GOTOトラベルも

東京が加わり経済も少し見通しが明るくなって日常生活が元に戻りつつあります。しかしここに来て第3波が押し寄せ感染者の数が過去最高を更新する日が続いています。再び緊急事態宣言が出され、以前のように生活が規制されないかと

心配しています。そして何よりも学校が再び休校に追い込まれ、折角部活動を再開できた現役生がまた練習できないつらい日を送ることになりはしないかと気掛かりな毎日です。

しかし一方では世界のあちこちでワクチンの開発が進んでいるというニュースが流れており、希望の灯火が見えているのも事実です。そしてIOCと日本の

組織委員会は来年の東京オリンピックは是非でも開催したい意向のようで、夢は捨てなくてもいいと思います。新しい年にはコロナが克服され元の生活に戻ることを期待しましょう。

ここで母校陸上競技部の様子を紹介します。陸上競技会が再開された8月には大阪高校総体予選と中央大会に加え、3年生も参加できる種目別選手権が開催されました。高校総体では4名の入賞者を出し、その一人若松君は昨年に続き近畿高校ユース大会に駒を進め8位入賞を果たしました。その若松君ですが、種目別選手権では八種競技に挑戦し優勝を飾りました。この大会は全国高校リモート選手権に指定されており、全国14位にランクされました。また、11月には全国高校駅伝大阪予選会が開催され、3年生も出場し男女とも優秀な成績を残しました。若松君をはじめ新しい年に期待が持てる寝屋川高校陸上競技部です。

創部70周年記念事業について

2020年は寝屋川高校陸上競技部の創部70周年であり、10年前の60周年と同様に、記念式典の開催と記念誌・記念品の作成を2年前から準備を進めておりました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で記念式典・祝賀会を中止しましたが、記念誌・記念品は何とか完成いたしました。

今回の記念誌の目玉は、各年度の卒業アルバムから「クラブ写真」をピックアップして掲載しました。創部70周年以前である女学校時代の1931年から76年分を収録することができました。

また颯走で募集した「思い出写真」に多数の写真が寄せられ、顧問の先生が保存されていた写真も加え、ほとんどの年代の写真が掲載できたことは、大変良かったと思います。

希望者にお分けします
ご寄付いただいた方には記念誌と記念品、原稿や写真を提供いただいた方には記念誌をお送りしますが、希望者には販売致します。記念誌・記念品各千円、両方希望の場合千五百円(送料込み)となります。



寝屋川高等学校 陸上競技部
創部70周年記念誌

記念誌の表紙



記念品のマフラータオル

顧問挨拶

内海裕一先生

寝屋川高校陸上競技部OB・OGの皆様、平素より本校陸上競技部に格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

前回の会報が発行されたのは、2か月に及ぶ休校期間がやっとあけた頃で、その期間にはインターハイの中止という悔しい出来事もありました。しかし、学校

が再開し部活動が再開された時、3年生が全員グラウンドにおり、その光景に、部員たちの思いに胸が熱くなりました。

8月から競技会が再開されましたが、今年は無観客での実施のため出場選手とマネージャー2〜3名しか

競技場に入らず、チーム全員での応援はできません。しかし、すべての日常が当たり前前ではなくなった状況下で、部活動ができること、競技ができることに感謝

し、離れていても気持ちを一つにして寝屋川高校陸上競技部らしく闘ってききました。そして11月の大阪高校駅伝では、今年も3年生がチームを支えてくれました。

現在は1年生23名、2年生25名で来シーズンに向けて日々練習に取り組みんでいます。今後とも引き続きご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

主将挨拶

糺本 力

今季はインターハイが中止になり、また、試合があっても応援がなかったりしたために、モチベーションを保つことが厳しかったのですが、チーム一丸となり各々の目標に向かって、日々の練習に取り組むことができました。

来季も困難な状況が続いたとしても、今年以上にチーム一丸となり、厳しい冬季練習を乗り越え、さらなる高みを目指して活動していきます。

副主将挨拶

若松 怜

異例の年ということもあり、短いシーズンでなかなか自分たちのベストを尽くすことができませんでしたが、この悔しさをバネに冬季練習を乗り越え、シーズンを迎えることなく引退せざるを得なかった先輩方の思いを胸に努力し、インターハイや駅伝で大きな結果を

出すことができました。この悔しさをバネに冬季練習を乗り越え、シーズンを迎えることなく引退せざるを得なかった先輩方の思いを胸に努力し、インターハイや駅伝で大きな結果を出すことができました。

副主将挨拶

上田 亜希

コロナ禍で例年のようなスタートを切ることができず不安でしたが、この状況でも自分たちができる最大限の努力をしようと、選手もマネージャーもひとりひとりが意識を高く持って部活動に取り組んできました。

来シーズンも、お世話になっている方々への感謝を忘れず、インターハイ等に向けて陸上競技部一丸となって練習に励んでいきます。

8/2 地区別記録会		
男子100m		
日野 智陽(2)	11.32(+2.5)	
池浦 昌哉(2)	12.53(+1.2)	
永井 壮史(2)	11.68(+2.1)	
石上 蒼(1)	12.01(+0.2)	
塚口 泰地(1)	13.44(-1.2)	
西 涼太郎(1)	14.30(-1.2)	
本間 勇作(1)	12.08(+0.7)	
男子400m		
吉田 健太郎(3)	55.49	
糺本 力(2)	52.58	
妹尾 倫征(2)	56.03	
矢部 穂也(1)	57.61	
田邊 大翔(1)	58.49	
男子走幅跳		
北尾 翔(3)	6m29(-1.1)	
中村 恵汰(2)	5m06(-0.3)	
富 恭兵(2)	4m89(+1.2)	
長藤 光祐(2)	5m37(+2.4)	
佐伯 駿介(2)	5m38(+0.4)	
野中 孝人(2)	5m56(+1.1)	
北村 雅道(1)	5m26(+1.6)	
伊藤 真(1)	5m76(+4.0)	
六車 天哉(1)	5m14(+0.5)	
打本 晴喜(1)	4m95(+0.6)	
男子やり投		
成田 賢信(2)	43m74	
若松 怜(2)	52m04	
女子100m		
真鍋 晴香(2)	15.06(-1.5)	
伊丹 花(2)	14.86(-1.5)	
岡山 来実(1)	13.96(+0.7)	
女子400m		
天野 佳歩(2)	1:07.04	
女子走幅跳		
木村 仁紀(2)	4m14(-1.7)	
植田 雪月(1)	3m28(-0.5)	
女子砲丸投		
安倍 萌香(2)	9m41	

8/10-12 大阪高校総体地区予選		
男子1年100m		
塚口 泰地(1)	13.02(-0.7)	
石上 蒼(1)	12.74(-5.6)	
男子1年200m		
本間 勇作(1)	25.13(-0.7)	
男子1年800m		
矢部 穂也(1)	2:14.66	
田中 高梧(2)	2:31.14	
男子1年1500m		
田邊 大翔(1)	4:43.18	
福嶋 榮汰(1)	4:46.80	
男子1年走幅跳		
北村 雅道(1)	5m37(-0.7)	
打本 晴喜(1)	4m75(-2.6)	
男子1年三段跳		
六車 天哉(1)	11m45(+1.0)	
男子2年100m		
日野 智陽(2)	11.83(-2.6)	
男子2年200m		
日野 智陽(2)	23.21(-2.6)	
男子2年400m		
永井 壮史(2)	54.86	
糺本 力(2)	52.88	
男子2年800m		
北野 陸(2)	2:06.45	
男子2年5000m		
美野 秀太(2)	18:23.95	

男子2年400mH		
妹尾 倫征(2)	1:01.59	
男子2年3000mSC		
上田 陽介(2)	11:50.69	
男子2年走幅跳		
中村 恵汰(2)	5m38(+5.5)	
野中 孝人(2)	5m50(+0.6)	
男子2年やり投		
若松 怜(2)	48m92	
成田 賢信(2)	43m23	
男子2年円盤投		
成田 賢信(2)	27m60	
男子3年800m		
吉田 健太郎(3)	2:01.49	
男子3年1500m		
大西 惇史(3)	4:47.78	
前川 隼人(3)	4:26.31	
男子3年走幅跳		
北尾 翔(3)	6m30(-0.4)	
女子1年100mH		
岡山 来実(1)	17.11(+0.7)	
女子2年100m		
真鍋 晴香(2)	15.32(-1.8)	
女子2年1500m		
天野 佳歩(2)	5:33.14	
女子2年走高跳		
伊丹 花(2)	1m30	
女子2年走幅跳		
木村 仁紀(2)	4m29(-0.1)	
女子2年円盤投		
安倍 萌香(2)	22m90	
女子2年砲丸投		
安倍 萌香(2)	9m34	

8/22, 23, 30 大阪高校総体		
男子2年400mH		
妹尾 倫征(2)	1:03.42	
男子2年やり投		
若松 怜(2)	50m94	2
成田 賢信(2)	45m12	7
男子八種競技		
若松 怜(2)	5082	1
男子4×400mR		
糺本 力(2)		
日野 智陽(2)		3:32.50
永井 壮史(2)		
若松 怜(2)		
女子1年100mH		
岡山 来実(1)	16.22(+1.1)	
決勝		
妹尾 倫征(2)	17.11(-1.2)	7
女子2年砲丸投		
安倍 萌香(2)	10m12	4
女子2年円盤投		
安倍 萌香(2)	23m40	
女子4×100mR		
木村 仁紀(2)		
岡山 来実(1)		54.88
植田 雪月(1)		
伊丹 花(2)		
女子4×400mR		
植田 雪月(1)		
天野 佳歩(2)		4:39:86
木村 仁紀(2)		
真鍋 晴香(2)		

9/18 近畿コース選手権		
男子2年やり投		
若松 怜(2)	52m54	8

9/22 地区記録会		
男子100m		
妹尾 倫征(2)	12.29(-2.6)	
永井 壮史(2)	11.97(-0.2)	
糺本 力(2)	11.68(+0.6)	
塚口 泰地(1)	12.94(-2.4)	
西 涼太郎(1)	13.58(+1.1)	
石上 蒼(1)	11.79(+0.6)	
男子400m		
日野 智陽(2)	52.80	
北野 陸(2)	54.71	
男子1500m		
吉田 健太郎(3)	4:10.00	
前川 隼人(3)	4:17.80	
大西 惇史(3)	4:41.73	
美野 秀太(2)	4:25.76	
福嶋 榮汰(1)	4:35.75	
田中 高梧(1)	5:08.15	
男子3000mSC		
上田 陽介(2)	11:23.38	
伊藤 大雅(2)	11:32.78	
男子走幅跳		
中村 恵汰(2)	5m00(+1.2)	
長藤 光祐(2)	5m86(+1.3)	
野中 孝人(2)	5m39(+1.2)	
伊藤 真(1)	5m56(+2.9)	
打本 晴喜(1)	4m91(+0.0)	
男子三段跳		
六車 天哉(1)	11m31(+0.1)	
男子やり投		
成田 賢信(2)	41m81	
女子100m		
中川 紗希(1)	15.50(-0.1)	
植田 雪月(1)	14.46(-0.2)	
木村 仁紀(2)	14.30(-0.5)	
真鍋 晴香(2)	14.89(-0.7)	
女子1500m		
天野 佳歩(2)	5:13.85	
女子100mH		
岡山 来実(1)	16.36(+0.1)	
女子走高跳		
伊丹 花(2)	1m35	

10/4 長距離記録会		
男子5000m		
美野 秀太(2)	16:42.48	
上田 陽介(2)	18:13.96	
伊藤 大雅(2)	17:58.86	
田中 高梧(1)	20:41.97	
福嶋 榮汰(1)	17:56.13	
田邊 大翔(1)	18:55.25	
男子10000m		
吉田 健太郎(3)	33:06.43	
前川 隼人(3)	35:29.18	
大西 惇史(3)	37:09.62	
女子3000m		
永岡 くら(1)	11:20.29	
大畑 ちさと(1)	12:27.48	

10/24 木南記念陸上		
男子高校走高跳		
若松 怜	1m80	8

10/31, 11/1 地区秋季大会		
男子100m		
日野 智陽(2)	11.57(-0.7)	
本間 勇作(1)	12.02(-0.3)	
西 涼太郎(1)	13.58(-0.4)	

男子200m		
日野 智陽(2)	22.79(+1.5)	
男子400m		
糺本 力(2)	52.88	
男子800m		
田中 高梧(1)	2:19.93	
男子400mH		
妹尾 倫征(2)	1:01.04	
永井 壮史(2)	1:03.40	
池浦 昌哉(2)	1:13.31	
男子4×100mR		
永井 壮史(2)		
若松 怜(2)		43.69
成田 賢信(2)		
日野 智陽(2)		
男子4×400mR		
糺本 力(2)		
若松 怜(2)		3:32.57
永井 壮史(2)		
日野 智陽(2)		
男子走高跳		
若松 怜(2)	1m80	
男子走幅跳		
中村 恵汰(2)	5m33(-0.2)	
打本 晴喜(1)	5m17(+2.3)	
男子やり投		
若松 怜(2)	50m89	
成田 賢信(2)	45m97	
男子円盤投		
成田 賢信(2)	30m01	
女子100m		
真鍋 晴香(2)	14.72(+1.6)	
女子800m		

女子100mH		
岡山 来実(1)	15.79(+1.0)	
女子400mH		
木村 仁紀(2)	1:21.13	
女子4×100mR		
木村 仁紀(2)		
岡山 来実(1)		54.52
植田 雪月(1)		
伊丹 花(2)		
女子走高跳		
伊丹 花(2)	1m30	
女子走幅跳		
木村 仁紀(2)	4m26(+0.5)	
植田 雪月(1)	3m93(+1.4)	
女子砲丸投		
安倍 萌香(2)	9m78	
女子円盤投		
安倍 萌香(2)	29m11	

11/3 高校駅伝		
男子		
吉田 健太郎(3)		
北野 陸(2)		
美野 秀太(2)		
前川 隼人(3)		2:26:49
上田 陽介(2)		15
伊藤 大雅(2)		
大西 惇史(3)		
女子		
永岡 くら(1)		
大畑 ちさと(1)		
伊藤 嬉笑(3)		1:28:23
田邊 美空(3)		23
天野 佳歩(2)		

11/7 地区記録会		
男子100m		
糺本 力(2)	11.70(-1.2)	
妹尾 倫征(2)	12.10(-0.9)	
石上 蒼(1)	12.03(-0.8)	
塚口 泰地(1)	12.99(-1.2)	
本間 勇作(1)	11.94(-0.4)	
男子200m		
日野 智陽(2)	23.22(-1.2)	
男子800m		
北野 陸(2)	2:07.21	
男子1500m		
田中 高梧(1)	4:55.16	
田邊 大翔(1)	4:38.93	
男子5000m		
美野 秀太(2)	16:36.54	
福嶋 榮汰(1)	17:29.87	
男子3000mSC		
上田 陽介(2)	10:45.36	
伊藤 大雅(2)	11:21.56	
男子4×400mR		
糺本 力(2)		
若松 怜(2)		3:33.39
伊藤 真(1)		
日野 智陽(2)		
石上 蒼(1)		
六車 天哉(1)		3:49.59
田邊 大翔(1)		
田中 高梧(1)		
男子走高跳		
若松 怜(2)	1m80	
男子走幅跳		
富 恭兵(2)	5m56(+0.2)	
長藤 光祐(2)	5m59(+0.3)	
野中 孝人(2)	5m41(+0.2)	
北村 雅道(1)	5m49(+0.0)	
伊藤 真(1)	5m68(+1.1)	
六車 天哉(1)	5m47(+0.8)	
打本 晴喜(1)	5m26(+0.7)	
男子三段跳		
中村 恵汰(2)	11m47(+1.4)	
男子やり投		
成田 賢信(2)	49m47	
女子100m		
真鍋 晴香(2)	14.93(-1.2)	
岡山 来実(1)	13.86(-0.9)	
女子800m		
天野 佳歩(2)	2:33.35	
女子4×400mR		
岡山 来実(1)		
木村 仁紀(2)		4:31.98
植田 雪月(1)		
真鍋 晴香(2)		
大畑 ちさと(1)		
天野 佳歩(2)		4:50.00
高原 あゆ(1)		
永岡 くら(1)		
女子走高跳		
伊丹 花(2)	1m30	
女子走幅跳		
木村 仁紀(2)	4m52(+2.1)	
植田 雪月(1)	3m92(+1.8)	
女子砲丸投		
安倍 萌香(2)	10m09	

11/3 高校駅伝		
男子		
吉田 健太郎(3)		
北野 陸(2)		
美野 秀太(2)		
前川 隼人(3)		2:26:49
上田 陽介(2)		15
伊藤 大雅(2)		
大西 惇史(3)		
女子		
永岡 くら(1)		
大畑 ちさと(1)		
伊藤 嬉笑(3)		1:28:23
田邊 美空(3)		23
天野 佳歩(2)		

黄色の記録は歴代最高記録
橙色の数字は順位



11月3日 淀川河川敷 第71回全国高校駅伝大阪予選会 第32回全国高校女子駅伝大阪予選会



男子1区 男子2区 男子3区 男子4区 男子5区 男子6区 男子7区

ミニOB・OG会報告

おおも
太智 重光(19期)

2018年暮れ、東京駅近くの切手会館に、今井さん(18期)、山田君(19期)、徳田さん(19期)および私(太智・19期)の4人が集まり、楽しい一時を過ごした。今井さんと徳田さんは縁あってゴールインされ、世の中何が起るかわからないと驚いたのは、記憶に新しい。そういう私も台湾から日本に帰化し、苗字も当局の要請で陳から太智に改名した。太智は字画的に完璧な組み合わせであるが、字面の効果はまだ現れてはいない。4人は5年前にも横浜で陸上競技部ミニOB・OG会を開催し、今回は卒業後、2回目のOB・OG会となる。

4人とも5年前よりさらに白髪と皺は増えていたが、会って時間が経つに従い、楽しかった陸上部での出来事が次から次へと思い出され、若々しい寝屋川高校時代の陸上競技部にタイムスリップするのに時間はかからなかった。特に、寝屋川高校陸上競技部HPから入手した高校歴代ランキングに掲載されている自分の記録を探し出しては、皆一様に感心するばかりであった。その他には、

- ① 枚方市の市民体育大会に、今井・山田・五十嵐・陳が「浪浪会」のチーム名で出場して、地元の大学のチームに競り勝って何とか優勝し、試合後に立ち寄った三原先生の家で、三原先生から「よく勝ったな!」と褒めていただいたこと
- ② 山田君と私が3年生の時、誰も近畿インターハイに行けず、三原先生から服部緑地のサブグラウンドで、試合後に急遽練習をさせられたこと
- ③ 今井さん(槍投げ)と村田君(20期・砲丸投げ)が、寝屋川高校の歴代記録の1位として、約半世紀抜かれていないことに、他人事ながら誇らしく思ったこと
- ④ 近畿国立大学体育大会の三段跳びで、小久保先輩(1位)と私(2位)が1位2位となり、共に表彰台上ったこと
- ⑤ 学校帰りに小久保先輩(15期)達に連れられて、よくご馳走になったイカ焼きが忘れられないこと
- ⑥ 私の大学で関西には美人アスリートがいると噂されていた人が、なんと林秀子(17期・廣田さん)先輩だったことを知り、驚くと共に少し誇らしく感じたこと
- ⑦ 20期生は何れも陸上の成績はともかくだが、OB会の会費の支払い状況が群を抜いていることに一同驚嘆したこと
- ⑧ 長浜に2泊3日の合宿に行き、馬肉を食い、五右衛門風呂に入って、親

交を深めたこと
⑩ 浪人中の今井さんの家に押しかけては試験勉強の浪人生活を長引かせてしまったこと、等
何れも今となっては楽しい思い出ばかりで、ミニOB・OG会は大いに盛り上がったのでした。

ミニOB・OG会終了後、喫茶店で二次会を過ごした後、東京駅で自由解散とし、各々自宅に向かった。その車中で、寝屋川高校陸上競技部という縁で、かけがえない先輩・後輩達と知り合いになれた巡り合わせに感謝したのは、私だけではなかった。

OB・OG会は皆様からの会費・寄付で会運営・会報発行や現役生への援助を行っています。会費納付がまだの方は、同封の郵便振替用紙で会費・寄付の納入をお願いいたします。
事務局では記事・情報を募集しております。自薦他薦を問いませんので、記事・情報をお寄せください。記事・情報の件、住所変更や問い合わせ等はメール info@neyagawa-rikujo.net へお送りください。



山田哲夫 今井紀子(旧姓徳田) 太智重光(旧姓陳) 今井明倫

事務局から
のお願い

編集後記

新型コロナの影響で社会生活が大きく変わりました。編集担当としては、競技会が開催されないことで現役生への影響に心を痛めたり、お伝えする情報が少ないことに悩んでおりましたが、再開されて現役生が頑張っている情報に力づけられ、その様子を少しでも皆様にご伝えることが応援につながると考えています。